

特産農産物を活かした加工品の商品化とハブ機能を有した総合販売施設による直販事業

- ◆ 設 立：平成13年 旧4地区（大沢野、大山、婦中、八尾）のJAが合併して誕生。
- ◆ 役職員：159名 正組合員：6, 332名（平成24年）

認定日：平成25年5月31日

【総合化事業の目標】

- ◆ 農産物の直売と農産加工品の販売拡大を念頭に、地域の核となる総合販売施設の整備、管内各地域の特産農産物及びその素材を活かした農産加工品を開発することによりJAあおば管内全体のブランド化を進め、農家組合員の収益改善を図る。



【総合化事業の具体的な内容】

- ◆ ハブ機能を持った中心となる総合販売拠点を設置し、現在各地区にある4直売所とのネットワーク化に取り組むことにより商品の店舗間移動が出来ないという課題を解決する。
- ◆ また、総合販売施設において商品管理システムを導入することにより、スムーズで魅力ある流通販売ができるようにし、販売の効率化を図る。
- ◆ 管内の特産農産物（そば、にんじん、りんご、エゴマ、マコモダケ等）を活用した加工品を開発する。

